



港南区協働による地域づくり

10年のあゆみ

発行にあたって

「協働による地域づくり」は、高森会長から藤田会長へ、そして私へと受け継いできました。その地域づくりの考えは港南区の宝だと思っています。

港南区は、地域活動が活発な区であると言われますが、それは地域が主体で地域の課題等に取り組むという姿勢があるからだと思います。

学び舎ひまわりが10周年を迎えた機会に、本誌を発行することにしました。これまでの足跡を振り返ることで、これからを見つめ直すことに繋がると考えたからです。

多くの区民の方々に本誌を見ていただいて、「協働による地域づくり」の輪が広がることを期待しています。

港南区連合町内会長連絡協議会 会長 古屋 文雄

本誌の発行にあたっては、地域の皆様の温かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。

10年ほど前に当時の高森会長が「協働による地域づくり」を提唱される時、私は地域振興課長で事務方として携わりました。高森会長は、社会情勢の変化を読み取り、地域づくりのあり方を考えました。私はその考えに強い感銘を受け、一生懸命に取り組んだことがとても懐かしく思い出されます。また、区長として再度携われることに大変感慨深いものがあります。

区民の皆様と「協働による地域づくり」を更に推進していくこととお誓いします。

港南区長 栗原 敏也



対談「港南区の協働による地域づくりとは」	03
港南区の地域づくり大学校	
「学び舎ひまわり」10年のあゆみ	06
コラム「地元企業から新たな仲間が参加！」	08
協働による地域づくり推進イベント	
港南区元気な地域づくりフォーラム	10
15地区の魅力あふれる協働の取組紹介	12
様々な協働の取組	20
学び舎ひまわり卒業生対談	
「港南区協働による地域づくりの未来」	24

「港南区の協働による 地域づくりとは」



対談日 令和4年9月30日



港南区長

栗原 敏也

平成25年港南区地域振興課長として、学び舎ひまわり開校を担当し、当時の高森会長が提唱した協働による地域づくりに事務方として関わった。

港南区連合町内会長
連絡協議会

顧問 **高森 政雄**

区連長(平成18年～26年)、顧問(平成26年～)を歴任。地域活動に長年携わり、平成24年藍綬褒章(交通安全功労)、平成30年旭日双光章(自治会町内会功労)を受賞。

港南区連合町内会長
連絡協議会

会長 **古屋 文雄**

令和4年7月に区連長就任。下永谷連合町内会会長、区スポーツ協会会長等を兼任。横浜商業高校野球部監督として通算8度甲子園出場(83年春夏全国準優勝)、同校の校長を歴任。

栗原区長 今日、港南区の地域活動に長年携わり、様々な貢献をしてきた高森顧問と、令和4年7月に区連長に就任された古屋会長にお越しいただきました。

高森顧問は、区連長時代の平成25年に「協働による地域づくり」を提唱されましたが、どのような考えがあったのか伺います。

高森顧問 当時、私は地域づくりを進めるうえで、行政にすべてをお願いしてやっってもらうという姿勢では、これからの人口減少・超高齢社会を乗り切っていくことは出来なくなるだろうと考えました。

防災・減災ひとつを考えてみても、大きな災害が発生した時には、行政の援助を待っている時間はありません。まずは地域が結束して取り組んでいかなければ、自分の命は守れないのが現実だと痛感しました。

何もかも、行政だよりにするのではなく、自分達で出来るところはまず自分たちでやる。そして私たちにできない部分を行政に担ってもらう。そういう役割分担が必要ではないかと考えました。





栗原区長 協働による地域づくりを推進するための取組として、学び舎ひまわり（地域づくり大学校）があげられますが、高森顧問、そのことについてお話をください。

高森顧問 協働による地域づくりを担っていく「人」が、最も重要だと考えました。そこで、これからを担う人材を育成するために、区連会、区社協、区役所の協働事業として、平成25年9月に学び舎ひまわりを開校しました。（校長は区連長）また、地域活動者と区役所、区社協、地域ケアプラザの職員と一緒に机を並べて学ぶようにしました。

ここを卒業した地域活動者が、リーダーとして協働による地域づくりを推進してもらいたいという願いがありました。

栗原区長 現在、地域活動者の卒業生は195名となり、まさに高森顧問の願いどおり卒業生は地域活動のリーダーとして活躍されています。

今年度は、10周年を迎えたことを機に、協働による地域づくりの輪を広げるため、新たに地域企業にお勤めの方を受講生としてお迎えしました。

高森顧問 私は企業も区民の一員という考えです。協働による地域づくりの重要なパートナーであり、受講生として参加していただくことは大事なことです。これからは是非継続して欲しいですね。

栗原区長 高森顧問は、地域の皆さんで行う意見交換会の開催にも尽力されましたが、どういう考えがあったのでしょうか。



高森顧問 区連会の皆さんと議論を重ね、区連会と各地区連合町内会で意見交換会を行うようになりました。

こういう取組を始めたのは、地域の課題について話し合うことで、自分たちが何をすればいいのか、自分達の問題として考えてもらいたいという思いがあったからです。

古屋会長 私の地区では、地域支援チーム（区役所、区社協、地域ケアプラザの職員で構成）の協力を得て、毎年6月に意見交換会を開催しています。

いつも議論百出で盛り上がりますね。また、終わった後に、ほのかな連帯感を感じられるのも良いところだと思います。



栗原区長 毎年3月に、「元氣な地域づくりフォーラム」を開催しますが、ねらいはどのようなところにあったのでしょうか。

高森顧問 各地域で行っている取組のうち、他の地域にも参考になる取組を、このフォーラムで紹介することで、自分たちの取組を更によくする機会にもなります。

また、次年度の地域活動の取組方針を発表することで、各地域も活動計画を立てやすくなると思います。

区連長を辞めてからも毎年出席していますが、協働による地域づくりが着実に推進されているなど認識する場でもあります。

栗原区長 古屋会長は、令和元年度フォーラムの区制50周年特別イベントで、横浜高校野球部監督の渡辺氏との記念対談にご協力いただきました。

約700名の参加者があり、大変に盛り上がったと聞いておりますが、そのときの感想はどうでしょうか。

古屋会長 私は、野球部監督時代に、横浜高校とはライバル校として対戦したこともあり、渡辺氏に声をかけて実現しました。対談の時は非常に緊張しましたが、今は良い思い出になっています。

フォーラムには毎年参加していますが、工夫を凝らした発表を楽しんでいます。後半になると会場の雰囲気为一体となつていきますね。

栗原区長 最後になりますが、高森顧問は、協働による地域づくりを進めていくうえで、どういふことが大事だと思いますか。

高森顧問 近年の大規模災害のことを踏まえると、住民一人ひとりの自助を促し、地域における共助を担う中心として、最も基礎的な団体である「自治会町内会」の役割



が、地域の様々な活動を結束していく要として、ますます重要になっていくと感じています。

いざという時に協力できるように、日頃から、地域活動者同士の連携・協力関係を強化し、「地域力」を高めていく必要があると思います。

港南区の地域づくり大学校 「学び舎ひまわり」10年のあゆみ

平成25年、地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」が開校しました。

受講生は地域で活動する区民、地域支援に関わる施設職員、区役所地区担当職員など、様々な立場の受講生が経験とノウハウを持ち寄り、一緒に学びあうことで、より協働による地域づくりを進める一助となることを目指しています。

現在「学び舎ひまわり」は、港南区連合町内会長連絡協議会、港南区社会福祉協議会、港南区役所の三者協働で運営しています。



平成25年学び舎ひまわり第1講「開講式」の様子

学び舎ひまわりの魅力① 地域再発見！まち歩き～N港南

お住まいの近い受講生同士がグループに分かれてまち歩き。あらためて我がまちを見つめることで、新たな魅力や課題に気づく機会となります。

また、道中の会話の時間も楽しみのひとつ。あっとい間に受講生同士仲良くなります。



平成25年
栄区湘南桂台地区
まち歩き



平成26年
港南区内まち歩き

学び舎ひまわりの魅力② 事例見学・検証

地域の取組は様々。地域でこれから考えていきたいテーマに沿い、区内で行われている取組を見学し、関係者から話を聞きます。

学び舎ひまわりでしか聞けない話、同じ地域活動に携わる者同士だからこそわかる苦労話、活動を進める中で生まれた思いもよらない発想の転換など、活動に関するアイデアが満載です。

学び舎ひまわりの魅力③ 意見交換と交流

受講生の皆さんが一番楽しみにしているのが、受講生同士の「交流」。同じ地域活動者同士で何気ないことから悩み事まで、様々な話がでる関係性が、講座を進めるうちに自然と形成されていきます。

事例に関する意見交換を通してお互いを知り、講座終了後も気軽に連絡を取り合えるネットワークが作られています。



平成27年
日野第一地区
ふれあいフェスタ見学



平成28年
区内の取組事例の
紹介



平成29年
下永谷絆塾の
活動見学



平成30年
意見交換の様子



令和元年
意見交換の様子



学び舎ひまわりの魅力④ マイプランの作成

今地域で課題となっていて、受講生の関心のあることをテーマに今後取り組みたい計画「マイプラン」を作成。講座の中では、グループに分かれお互いのプランを披露し合い、ブラッシュアップ。グループの中での一押しプランは卒業式の中で発表してもらいます。
また、全員のマイプランを冊子にまとめ、みんなで様々なプランを共有します。

令和2年
マイプランの発表の様子



令和3年
マイプランブラッシュアップの様子



マイプラン冊子には、皆さんのアイデアがいっぱい！

コラム

地元企業から新たな仲間が参加！

学び舎ひまわり開校10周年を記念し、協働による地域づくりの輪をさらに広げるため、新たに地域企業の方をお迎えしました。今後、さらに良好なパートナーシップを築く機会になることを期待しています。

企業からの参加者



横浜商工会議所南部支部支部長
(株)八千代ポーター相談役
笠原 節夫 さん

港南区工業会会長
(有)稲村建具代表取締役
稲村 直之 さん

経済を回しながら社会貢献するのが企業の使命。商工会議所でも地域活性化に取り組んでいますが、非常に難しい課題ですね。「学び舎ひまわり」で地域のパートナーシップを強化し、地域課題の解決の糸口につながればと期待しています。(笠原さん)



一期生 林壽美子さん

野庭団地地区社会福祉協議会
会長



受講中に港南区の地図を見ながらみんなで話す機会があり、視野が開けた気がしました。他地区について知ることは大変いい機会になると思います。地域の居場所づくりをマイプランとして考え、その後皆さんの協力のもと「なごみのば」を開設。夢をかなえることができている嬉しいです。今後は商店会やシルバークラブ、幼稚園PTAなどとも連携し、「なごみのば」を盛り上げていきたいと思っています。

二期生 杉山静枝さん

港南区民生委員児童員連絡協議会
前会長

まち歩きでは、家の近所なのに知らなかった所をたくさん知ることができました。今でも地域の方と一緒に歩くこともあります。

受講中から誰でも集える居場所づくりへの思いがあり、コロナ禍でもできることが何かあるのでは？と模索してきました。今後は誰もが楽しく時間を過ごせ、悩みを気軽に話せる居場所など、小規模ながら楽しい居場所作りをしたいと思っています。



三期生 岡原直樹さん

下永谷スポーツ推進委員連絡協議会
会長



学び舎ひまわりで学んだ活動を参考に、子どもたち向けに防災に関する取組を企画。講座の中で他地区の取組をたくさん知ることができ、とても有意義でした。

普段から子どもたちのために何か出来ないかと考えています。活動のために必要な仲間を作ること、また、「できる人ができる時にできることを楽しくする」ことを大切にしながら、これからも無理せず地域活動を続けていきます。

四期生 小林良雄さん

日野第一地区・大北町内会
会長

講座では、町内のごみ問題に関するマイプランを作りました。

あの時にアイデアを整理出来ていなかったら、実際に町内会でここまで取り組むことはなかったと思います。

受講生同士の楽しいやり取りも大変魅力的でした。今地域活動を頑張っている皆さん、また現役でお仕事をされている皆さんに、ぜひ参加していただき、ネットワークを広げていただきたいと思います。



協働による地域づくり推進イベント 港南区元気な地域づくりフォーラム



令和2年2月 会場：横浜女子短期大学ホール

当日は区内中学校野球部生徒を招待。楽しい会話に会場には笑顔があふれていました。



令和2年2月
渡辺氏と古屋氏の対談の様子

令和元年、港南区は区制50周年を迎えました。それを記念し、区内では様々なイベントが開催されました。

区制50周年記念ファイナーレイイベント

区内で行われている「防災減災」「見守り支えあい」「地域の魅力づくり」「担い手の確保」などの様々な取組をみんなで共有し、これからの港南区の「協働による地域づくり」を考えていく場として平成24年から毎年開催しています。

主催は区連会、区社協、区役所の三者。毎年3月に地域活動の集大成イベントとして、これまでたくさんの方が参加しています。

港南ひまわりプランと共に

元気な地域づくりフォーラムでは、港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）のお披露目や中間振り返りを、地域の皆さんと一緒に行ってきました。

区計画の工夫を凝らした発表や、各地区で思いを込め、大切にしてきた地区別計画の披露など、これから地域がもっとステキになる、そんな予感がする内容となっています。

なお、開催中止となった令和3年は、各地区の地区別計画策定関係者が、プランへの思いを語っている様子を撮影し、YouTubeに掲載しました。



平成31年3月
港南ひまわりプラン推進状況についての発表



令和3年3月
地区別計画への思いを配信

事例紹介とトークショー

フォーラムでは地域活動のヒントがたくさん詰まった取組事例を毎年みんなで見せています。

取組の中で工夫したことや苦労、今後の展望など、ここでしか聞けないエピソードが満載。楽しいパネルディスカッションや関係者によるプレゼンテーションなど、形式にも工夫を凝らしています。

また、フォーラムの最後には次年度の地域活動の取組の方向性を発表し、地域活動への思いをひとつにします。



平成31年3月
パネルディスカッションの様子

コロナ禍でのフォーラム開催

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が発令され、観客を入れての開催が難しい年も。YouTubeでの動画配信やライブ配信を活用し、フォーラムが途切れることがないように継続してきました。



令和4年3月は
YouTubeにてライブ配信を行いました



15地区の 魅力あふれる協働の取組紹介

この10年間で開催した取組を紹介します。

港南区連合町内会区域図



15地区の魅力あふれる協働の取組紹介



上大岡連合町内会盆踊り



シャフルボード大会

毎年夏に開催する連合町内会盆踊りには、地元小中学生等も参加し、大変盛り上がりがあります。
また、大人から子どもまで楽しめるウォークラリーやシャフルボード大会など楽しいイベントも多数。安心して健康で豊かに暮らせるまちを目指しています。

上大岡連合町内会

会長 木島勝吉

お気に入り
スポット

眞光寺駐車場から、
上大岡小学校方面へ
向かう道より眺める富士山





ハートカフェ「落語 de ハッピー」



大岡川クリーンアップ

住民誰もがハイタッチできるまちを目指しています。年間で様々なテーマで開催される「ハートカフェ」、毎年たくさん参加者が集まる「大岡川クリーンアップ（上大岡連合と合同開催）」など、連合町内会、地区社協、各種団体などが協力し合って楽しいイベントを開催しています。

大久保最戸連合町内会

会長 鈴木 渉

お気に入り
スポット

下永谷小学校から
見える富士山



子ども防災体験イベント



ささげ祭り

安心安全・快適に暮らせるまち、世代間交流の盛んなまちを目指しています。
「港南桜祭り」「子ども防災体験イベント」「ささげ祭り」など、年間を通して大人から子どもまで、みんなで楽しめる活動がいっぱいです。

笹下連合町内会

会長 荻久保 頼則

お気に入り
スポット

桜道



日下連合町内会

会長 市村喜正

お気に入り
スポット

笹下川



連合納涼祭



紙ヒコーキ大会

みんなが地域とつながり地域ぐるみで支えあうことを目指し、「連合納涼祭」や「紙ヒコーキ大会」など多くの世代が参加できるイベントを開催しています。
また、ボランティア団体の助け合い活動も盛んで、たくさんの方が地域活動に関わっています。

日野連合町内会

会長 田代孝之

お気に入り
スポット

春日神社



日野地域づくり健康ウォーキング



こども祭り こいのぼり掲揚

日野地区では、ふれあい・交流の場づくりを大切にしています。「日野地域づくり健康ウォーキング」を毎年開催、令和3年には大規模なウォーキングイベントを開催し、大変多くの人で賑わいました。4月には「こども祭り」を開催、毎年こいのぼりを掲揚しています。



ふれあいフェスタ



日野川鯉のぼり子どもまつり

みんながいそいそ活動できるまち、高齢者や障がいのある方にやさしいまちを目指しています。
 「ふれあいフェスタ」には、住民、小中学校、企業などが参加、毎年大変盛り上がりがあります。他にも「日野川鯉のぼり子どもまつり」「体育祭」など楽しい活動でいっぱいです。

日野第一連合町内会

会長 小後摩和雄

お気に入り
スポット

大岡川分水路



港南台連合夏祭り



新春風あげ大会

連合・商店会主催の夏祭りが盛大です。大人から子どもまで多くの人が集まり、楽しんでいきます。
 他にも駅前清掃や凧あげ大会などの様々なイベントを通し、誰もが見守り支えあえる街、みんなが一緒になれる街を目指しています。

港南台連合自治会

会長 川島千春

お気に入り
スポット

港南台第一中学校
第2グラウンド





永野連合町内会

会長 三橋 茂樹

お気に入り
スポット

馬洗川・
せせらぎ緑道



永野地区は、だれもが楽しく年を重ねられるまち、子どもが伸び伸び育ち、愛着がもてるまち、清潔で安全なまちを目指しています。

連合体育祭や各自治会町内会でのお祭りには多くの人が参加。多世代交流やスポーツイベントが盛んです。



連合体育祭



上永谷町内会夏祭り

野庭団地連合自治会

会長 黒田 祐輔

お気に入り
スポット

花とみどりの
周回緑道



毎年秋に開催する「ふるさとのば 福祉の集い」では、地元小中学生や各種団体、地域にゆかりのある演奏家などが趣向を凝らした発表や展示を行います。

また、グラウンドゴルフ大会は長年にわたり大盛況。お互いさまと思いやりの心でつながるまちを目指しています。



ふるさとのば 福祉の集い



グラウンドゴルフ大会



連合夏祭り



福祉フェスタ&チャリティバザー

住民同士の交流とふれあいを大切に、みんなで支えあえるまちを目指しています。
連合夏祭りでは広いやぐらの上で子ども達も達が太鼓の演奏を披露。福祉フェスタ&チャリティバザーには、毎年たくさんの出店があり、毎年大勢の参加者で賑わいます。

野庭住宅連合自治会

会長 黒川 和紀

お気に入り
スポット

野庭中央公園



下永谷の昔を歩く会



下永谷チャリティ芸能大会

みんなが主役になれるまち、みんなで見守り支えあうまちを目指しています。
「下永谷の昔を歩く会」は毎年テーマに基づき、楽しいコーナーが道中に詰まったコースを歩きます。また、「下永谷チャリティ芸能大会」では、参加者の皆さんが日頃の芸を披露、楽しいイベントが満載です。

下永谷連合自治会

会長 古屋 文雄

お気に入り
スポット

平戸永谷川





永谷連合町内会

会長 井出 恵章

お気に入り
スポット

春の芹が谷小学校
校門付近
(富士山と桜)



親子で遊ぼうポッポに乗って



焼きいも豚汁の会

毎年秋に開催する「親子で遊ぼうポッポに乗って」では、ミニS1などが小学校校庭を走り、多くの親子連れで賑わいます。また、焼きいも豚汁の会では自然園の中で焼き芋と豚汁がふるまわれます。
縦・横・斜めのつながりを大切にし、ながく住みたい永谷を目指しています。

芹が谷連合自治会

会長 飯島 英夫

お気に入り
スポット

芹が谷バス車庫から
芹が谷小学校正門前
までの坂道



クリーンスポーツ大会



グラウンドゴルフ大会

若い世代の人が未来を描けるまち、みんなが安全安心、笑顔で住み続けられるまちを目指しています。
「クリーンスポーツ大会」は、地域、学校、障がい者施設等から多くの人が参加。他にもグラウンドゴルフ・ボッチャ・ペタンクなど多世代が楽しめる競技の大会を実施しています。

ひびり連合自治会

会長 宮島 由美子

お気に入り
スポット

日限地藏尊
(4日、14日、24日は縁日)



ふれあいコンサート



ふれあいスポーツふえすていばる

つながりの輪を広げ、世代を超えた交流による新しい絆づくりを進めています。
「ふれあいコンサート」「ふれあいスポーツふえすていばる」は、いずれも子どもから大人まで多世代が参加し、音楽やスポーツをみんなで楽しむイベント。毎回大盛況です。

日野南連合自治会

会長 上田 昭則

お気に入り
スポット

環状3号線
つつじが丘から
西に見える富士山



地域合同お楽しみ会



日野南スポーツフェスタ

誰もが楽しんで、生き生きと暮らせるまちを目指しています。連合自治会主催の「地域合同お楽しみ会」や「スポーツフェスタ」、またボランティア主催の「日野南カレー屋さん」など、様々なイベントを通して世代を超えた交流がもつと盛んな地域となるよう活動しています。

様々な協働の取組

令和4年6月～10月に開催された意見交換会の様子

笹下
地区



地区別計画「わたしのふるさと・笹下」について考える

日野
地区



全18自治会懇談会

永野
地区



自治会町内会の福祉活動について

野庭団地
地区



地区別計画「いきいき健やかふるさと♡のぼ」の推進について

野庭住宅
地区



防犯・防災と見守り・支えあいについて

下永谷
地区



「永谷小地域防災拠点訓練」「たすけあい連絡会」について

芹が谷
地区



地域での子どもの見守りについて

意見交換会

連合町内会や地区社会福祉協議会を中心に様々な活動者が集い、それぞれの取組や課題について、意見や情報を交換する機会を設けています。

コロナウィルス感染防止の観点から開催が難しい時期もありましたが、令和4年度は各地区にて順次開催、手法にも工夫を凝らし、これからの地域づくりについての話し合いが行われています。



協働による地域づくり推進協議会 委員(令和4年12月現在)

港南区連合町内会長連絡協議会

古屋 文雄

港南区社会福祉協議会

荻久保 頼則

港南区民生委員児童委員協議会

黒川 暁博

港南区地区社会福祉協議会分科会

若林 諭

港南区保健活動推進委員会

石川 正二

港南区スポーツ推進委員連絡協議会

小室 俊博

港南区青少年指導員協議会

穂永 進

港南区消費生活推進員の会

石川 彰子

港南区環境事業推進委員連絡協議会

小館 とく子

港南区シルバークラブ連合会

塩田 良英

港南区食生活等改善推進委員会

小松 正子

港南区商店街連合会

本間 泰輔

港南区工業会

稲村 直之

港南保護司会

須田 次朗

港南区長

栗原 敏也

協働による地域づくり推進協議会

区内の地域活動者や団体が、自治会町内会など身近な地域の中で連携できる関係を築き、地域での活動をより一層進めていくために、区内で活動する各団体の代表者と区役所が一緒に話し合い、情報を交換する場として、平成26年から開催しています。



各団体の事業報告や情報交換の他、障がいに関する理解を深めるための地域作業所やグループホームの見学、地域における企業との協働に関する講義など、様々な方向から地域づくりについて考え、議論しています。



区内グループホーム見学の様子



地区担当・地域支援チーム

連合ごとに、地域ケアプラザ・港南区社会福祉協議会・区役所の職員がチームを結成。港南ひまわりプラン地区別計画の推進のサポートを中心に、地域活動に寄り添いながら支援しています。

上大岡



大久保最戸



日下



笹下



日野第一



日野



港南台



永野



芹が谷



野庭団地



ひざり



野庭住宅



日野南



下永谷



高橋 副区長
上大岡・大久保最戸・笹下・
日野第一地区担当 統括



飛田 福祉保健センター長
港南台・永野・野庭団地・
野庭住宅地区担当 統括



羽田 福祉保健センター担当部長
下永谷・芹が谷・ひざり・
日野南地区担当 統括



井深 土木事務所長
日下・日野・
永谷地区担当 統括

永谷



「港南区協働による 地域づくりの未来」



対 談

対談日 令和4年9月24日



関口 道秀さん
(8期生)

日下地区スポーツ推進
委員連絡協議会 会長
雑色南自治会 会計

二見 美和子さん
(7期生)

野庭住宅地区社会福祉
協議会 事務局長
野庭住宅地区
主任児童委員

浪江 宏宗さん
(8期生)

上大岡小学校
地域防災拠点 委員長
上大岡地区スポーツ
推進委員

内海 宏さん

学び舎ひまわり
コーディネーター



聞き手：長尾 佳代子
(港南区地域力推進担当)



長尾 まず現在の活動内容についてお聞かせください。

浪江さん 4月から地域防災拠点の委員長を任せられましたので10月に行う防災訓練に向けての準備をしています。私は仕事でGPSに関係することもあり、衛星システムを活用した安否確認訓練を提案したところ了承されたので、大変楽しみにしているところです。

二見さん 様々な世代と一緒に楽しめるイベントや高齢者向けの講座などを企画し、運営しています。10月には昨年から始めた自治会のハロウィンイベントを開催します。また、スマホ教室、地元病院の医師による健康講座を地区社協行事として開催します。

関口さん スポーツ推進委員として地域の皆さんに体験してもらええるイベントを企画し、運営しています。今年も誰かが楽しめるポッチャやグラウンドゴルフを行います。また、今年から自治会役員としての会計も担当しています。さらに地域活動に費やす時間が増えました。



長尾 皆さんほぼ同世代で既に自主的に様々な場面で活躍されていますが、同世代の地域活動への参加について何か感じることはありますか？

浪江さん 実は地域の活動に興味のある人、自分たちの世代にも結構いると感じています。自分から手を挙げにくいというだけで、誘われたら意外にあっさりと参加してくれるような気がしています。自分もそうでしたから。

担い手育成は大事なことです。自治会の役員がイベントに参加している会員に積極的に声をかけて地域活動の楽しさを伝えていけたらいいですね。

二見さん 私くらの年代で一度地域の役員を引き受けるとそのまま延々と役を引き受け続けることになるのでは？と危惧する人がいるように思います。

活動に係る期間を自分なりに決めて、その期間は頑張る！という考えでもいいと思うんですけど…

関口さん 私は様々な世代の人が楽しめるような場作りをすることが、この世代の間がすることだと思っています。

現在活躍している地域活動の先輩の皆さんを敬い、知恵を借りながら私たち世代が地域活動の魅力を発信していけたらと思っています。

そしてこの先、様々な世代が無理なく活躍していけるような仕組みづくりを進め、もろもろ整ってさらに時が来たら引退して後輩の皆さんにアドバイスしたりしたい(笑)

一同 (笑)

内海さん 関口さんの考え方はおもしろいですね。担い手不足が地域の課題として挙げられることが多い中、みんなが無理をしなくて済む世代交代の仕組みがあるといいということですね。

他地区の話ですが、引っ越してきた方のウェルカムパーティーを自治会で開き、歓迎するとともに自治会の活動についてしっかりご案内する、という取組があり、これが自治会加入率アップにつながっています。いろいろな世代が関わりを持ちながら地域

の活動をまずわかりやすくしないと、外から入りようがない。地域活動への参加が魅力的に映れば、おのずと参加者は増えます。



長尾 皆さんがやってよかったと思うことや、これからやってみようと思っっていることってなんですか？

二見さん コロナ禍で始めたハロウィンイベントですが、地域の方に「またやっつね！」と声をかけられたのがとても嬉しかったです。

この活動は学び舎ひまわり受講時に作成したマイプランの内容です。主役は子ども達ですが、高齢者の見守りも兼ねる内容にするべく民生委員さんに相談、当日も一緒に行動してもらいました。



二見さん また、このイベントは現在近隣の自治会や連合としての活動に発展しています。自分達だけでは出来ないことでも、他地区や他団体と協力すると出来ることってありますよね。

浪江さん 公園愛護会の清掃活動に誘われ何気なく関わるようになり、後日小学校のおやじの会の仲間と声をかけ一緒に活動するようにになりました。

高齢化が進み、公園の清掃がままならない時期もあったのですが、今では我々おやじ達がワイワイ楽しく愛護会の皆さんと一緒に活動しています。

私もマイプランの実践なのですが、団体での活動にとどまらず、別の団体とコラボすることで、大きな相乗効果が得られるのを感じます。何より楽しいんですよね。



関口さん 現在日下地区ではたくさんの行事を開催していますが、ほとんどが各種団体が参加する実行委員会方式での運営となっています。

各団体が持ち込んだ企画を連合が中心となり事前の調整を行い、当日の実行部隊は主に各種団体が行う。そうすることで連合の負担は減り、各種団体は安心して当日動くことが出来るんですよ。

コロナ禍で地域のお祭りなどのイベントが途絶えていましたが、今は参加する子ども達がみんないい笑顔を見せてくれていて、私もやりがいがあります。

長尾 皆さん話している時、いい顔されますね。ステキな活動をされているからこそと思います。

内海さん皆さんのお話聞いていかがですか？

内海さん 皆さんのお話で共通して言えることは、自分達で出来ることはしっかりと行った上で、地域全体で協力体制をとったり、アンテナを利かせて独自の協働相手を見つけているということ。

協働の相手も、自分たちも、そこに参加してくれる人も、興味関心でつながり、みんなが笑顔になれるということが大事ですね。港南区の協働による地域づくりは、そんな強さと温かさがある、ステキな取組だとあらためて実感しました。これから益々発展していくことを期待しています。

長尾 皆さんありがとうございました！





港南区連合町内会長連絡協議会



港南区協働による地域づくり推進協議会
港南区地域福祉保健推進協議会



学び舎ひまわり10期生卒業式



港南区役所区政推進課



これからも協働による

地域づくりを進めましょう！



表紙にいろいろなキャラクターを見つけてお!!



港南ひまわり83運動
マスコットキャラクター
ハチサン
83太郎



港南区ウォーキング
推進キャラクター
ひまわりくん



横浜市地域福祉保健計画
推進キャラクター 港南区版
こなちゃん



10 years history

令和5年3月発行

港南区連合町内会長連絡協議会
港南区役所

事務局 港南区区政推進課地域力推進担当
港南区港南4-2-10
電話 045-847-8383 FAX 045-841-7030